

平成30年度 金融相談等活動助成報告会の開催

平成30年10月26日（金）、アルカディア市ヶ谷（東京・千代田区）において「平成30年度 金融相談等活動助成報告会」が開催されました。

同報告会は、ゆうちょ財団の金融相談等活動助成事業の助成を受けて実施している団体の活動報告を通して、多くの皆様に事業内容を理解していただくとともに、同様の活動を実施している団体間の交流やコミュニケーションを深めることを目的としており、今回で7回目の開催となります。

報告会は2部構成で行い、はじめに、優秀活動賞の表彰を行いました。

優秀活動賞は、年度内の助成対象活動の中から、特に優れた活動を表彰するものです。

第2回優秀活動賞に選ばれたのは、「特定非営利活動法人 むさしの発達障がい支援サークル しょーとてんぱー」様、「特定非営利活動法人 パープル・ハンズ」様の2団体です。

表彰式では、ゆうちょ財団の朝日理事長より、しょーとてんぱーの田中由佳代表、パープル・ハンズの永易至文事務局長に、それぞれ賞状と賞金が渡されました。

表彰式後に優秀活動賞受賞団体より活動報告をしていただきました。

最初に特定非営利活動法人 むさしの発達障がい支援サークル しょーとてんぱー様による「知的・発達障がいのある方の生活設計を考える」についてご報告をいただきました。

同活動は、知的・発達障がいのある本人と保護者、支援者を対象にしたセミナーを主に開催しています。啓発活動では、上映会やワークショップなども行っています。

スタッフは全員、障がい児の親で構成され、現場のニーズを講座内容に繋げています。また、連続講座で開催することにより、多角的・多面的な視点から考えることができ、参加者のニーズに合った長期的な視野を持つことが期待できます。

続いて、特定非営利活動法人 パープル・ハンズ様より「性的マイノリティ高齢者のためのライフプランセミナー」について活動報告をしていただきました。

一般にLGBTと呼ばれる、性的マイノリティーの人たちを取り巻く環境は、自治体の同性パートナーシップ制度が始まり、非常に社会的な関心が高まっている分野です。

同活動は、「老・病・死」の3つのテーマに沿った講座と、個別相談会を行っています。講座では、老後のお金と住まい、病気や介護、相続など、法律や社会制度が整っていない性的マイノリティの人たちに向けた学びの場を提供しています。安心できる高齢期を迎えるために、具体的に、医療現場からの締め出しを防ぐ、医療の意思表示書の準備や、成年後見制度や遺言など、現行の制度や手続きを利用して備える方法を紹介しています。

今回の報告会では、活動を通して見えてきた課題や今後の展望等について、お話をいただきました。

第1部では、このほか、ゆうちょ財団より、活動助成事業の概要説明のほか、2019年度活動助成募集要項の記入にあたってのポイント・注意点等について説明が行われました。

引き続いての第2部の「交流会」では、ご参加の団体ごとに団体の活動紹介をしていただきました。各団体が意見や情報の交換などを行い、有意義な時間となりました。

2019年度活動助成の募集は既に始まっており、2018年12月10日（月）が締切りとなります。来年度も多くの有意義な活動の申請をお待ちしています。



ゆうちょ財団 朝日理事長の開会挨拶



優秀活動賞表彰式



特定非営利活動法人
むさしの発達障がい支援サークル
しょーとてんぱー様の活動報告



特定非営利活動法人
パープル・ハンズ様の活動報告